



昆虫嫌いはなぜ起こるのか？ 原因解明と学習環境のデザインの開発

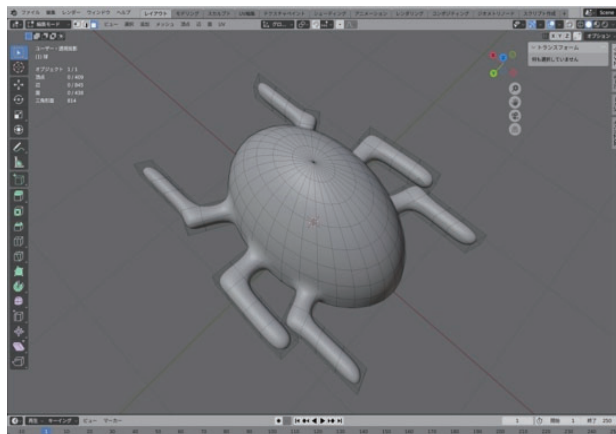
教育学部 生活・総合領域 准教授 吉澤 樹理

研究シーズの概要

みなさんは、昆虫は好きですか？昆虫は世界に生息する生きものの半数を占めています。そうした中で、私たちは昆虫とともに生きています。しかしながら、学校教育では昆虫嫌いの児童や教員が多いことが言われています。そういう中で、生きた昆虫を使わない授業では、児童が正しく昆虫の体のつくり（頭・胸・腹に分かれている、脚は6本）を理解していないことが指摘されています。では、昆虫の何が嫌いなのでしょう？

これまで、多くの研究者が昆虫嫌いの研究をしてきました。例えば、嫌いな昆虫の種類やその感情などです。私は、もっと根本的な「嫌い」の原因を追究しようと試みております。「嫌い」の生理的な感情です。現在までに、3Dプリンターを用いて単純な形に模した昆虫模型を作製し、体の形や脚の長さ、色から昆虫嫌いの原因を調べています。（右図）

この結果から、将来的には、子どもや教員が苦手としない昆虫の形や色を見つけ、子どもが正しく昆虫の体のつくりを学ぶことができる学習デザインを構築することが目標です。



3Dソフトによる3D模型例

【利用が見込まれる分野】 教材開発、文房具やステーショナリー関連のデザイン、小学校授業

研究者プロフィール

吉澤 樹理 / ヨシザワ ジュリ



メールアドレス yoshizawa.juri@kagawa-u.ac.jp
 所属学部等 教育学部 生活・総合領域
 職位 准教授
 学位 博士（農学）
 研究キーワード 生活科教育、理科教育、サイエンスコミュニケーション

問い合わせ番号：ED-23-002

本研究に関するお問い合わせは、香川大学産学連携・知的財産センターまで
 直通電話番号：087-832-1672 メールアドレス：ccip-c@kagawa-u.ac.jp